

令和３年度 岩城小学校 学校評価（自己評価、学校関係者評価）集計表

結果　：　４＝あてはまる　３＝おおむねあてはまる　２＝どちらかといえばあてはまらない　１＝あてはまらない

2022年1月27日

評価　：　Ａ＝対象の80%以上が肯定　Ｂ＝対象の70%以上が肯定　Ｃ＝対象の60%以上が肯定　Ｄ＝対象の60%未満が肯定

項 目	評価指標	評価資料	アンケート結果					評価	・評価の分析、考察 ○改善策	今後の改善の方策 (学校関係者評価委員から)
			4	3	2	1	無			
教育目標	「夢に向かって とともに励む児童の育成」の達成に向けて、具体的に教育改善している。	教職員	3	6	0	0	0	A	・保護者や地域の肯定的な意見が多い。ホームページや学校だよりによる発信や周知ができている。今後、さらに確かなものとする取組が望まれる。	
		児童								
		保護者	17	28	1	0	4			
		地域住民	9	14	0	0	3			
学力・学習習慣	基礎・基本の充実を図り、確かな学力の定着・向上に向けて積極的に取り組んでいる。	教職員	5	4	0	0	0	A	・自分の意見をはっきりと伝えることが苦手だと考えている児童、保護者がいる。 ＜来年度の取組案＞ ○発表の場を多く設け、自分の考えを理由を付けて大きな声で発表できるよう指導する。	
		児童	40	32	2	0				
		保護者	20	25	2	0	4			
		地域住民	9	15	1	0	1			
	望ましい学習習慣・学習態度（家庭学習も含む）を育成している。	教職員	3	5	1	0	0	A		
		児童	37	27	10	0				
		保護者	17	22	10	1	0			
		地域住民								
	児童は、発表の仕方が身に付いている。	教職員	2	6	1	0	0	B		
		児童	33	29	9	3				
		保護者	7	28	14	2	0			
		地域住民								
学習指導	指導法や指導体制の工夫・改善に努め、分かる授業づくりに取り組んでいる。	教職員	3	6	0	0	0	A	・コロナ禍であるが、対策をして、自然、文化について計画的に地域人材を活用し、連携していくことが大切である。	・GIGAスクール構想、一人一台端末の活用方法では、WEBで他校とつないで交流することもある。
		児童	65	8	1	0				
		保護者	28	17	3	0	4			
		地域住民	14	11	1	0	0			
	学習の充実のために、自然・文化・人など、地域の特色を生かしている。	教職員	6	3	0	0	0	A		
		児童	46	13	11	4				
		保護者	29	18	0	1	3			
		地域住民	14	10	2	0	0			
心の教育	望ましい人間関係づくりができています。	教職員	3	6	0	0	0	A	・思いやりのある児童が育つように指導を工夫し、望ましい人間関係づくりをしていきたい。	・人権・同和教育について、今年度の人権集会では、啓発劇を基に縦割り班で話し合った。ジェンダーについても考えてもらいたい内容であった。
		児童	61	11	2	0				
		保護者	25	16	4	0	6			
	児童が命の大切さを実感できる教育の充実が図れている。	教職員	4	5	0	0	0	A		
		児童	66	6	2	0				
		保護者								
	人権・同和教育を計画的に実践している。	教職員	3	6	0	0	0	A		
		児童	57	14	3	2				
		保護者	20	28	1	0	2			
学校体育	体育の時間や遊びなどを通して、体力づくりを進めている。	教職員	5	3	1	0	0	A	・休み時間に運動場で体を動かす児童は多い。運動が苦手な児童への支援の仕方を工夫していきたい。	
		児童	41	20	13	0				
		保護者	32	18	1	0	0			
		地域住民								
特別活動	学校行事等は、創意工夫を生かし、充実している。	教職員	5	4	0	0	0	A	・コロナ禍で制限があったが、対策をして、できる限り多くの行事を実施した。	
		児童	50	23	1	0				
		保護者	32	17	0	0	2			
		地域住民								
生徒指導	児童一人一人にアンケートや教育相談などを実施し、全校職員が協力して、問題の早期発見・早期対応が図れている。	教職員	5	4	0	0	0	A	○アンケート等を利用して教育相談を充実させたり、気軽に話せる人間関係の構築に努めたりしていきたい。	・日記で児童との交流を図る方法がある。
		児童	42	22	9	1				
		保護者	22	20	2	0	7			
		地域住民	6	17	1	0	2			
基本的な生活習慣	基本的な生活習慣の育成ができています。	教職員	2	7	0	0	0	A	・挨拶はしているが、進んで大きな声でしていない児童がいる。 ＜来年度の取組案＞ ○良い挨拶ができている児童の称揚は継続し、挨拶の手本を示す機会を増やして改善に努める。	
		児童	40	28	5	1				
		保護者	21	26	3	1	0			
		地域住民								
	進んで気持ちのよいあいさつができています。	教職員	1	8	0	0	0	A		
		児童	45	20	8	1				
		保護者	17	21	10	2	1			
		地域住民	16	9	1	0	0			
進路指導	将来の夢や希望について、話したり、考えたりする機会を設けている。	教職員	3	6	0	0	0	B	○スピーチなどを通して、自分の思いを表現する場を設けるようにする。 ○キャリアパスポート、道徳の時間を利用して、考えるようにさせる。	
		児童	35	20	11	8				
		保護者	18	19	10	1	2			
		地域住民								
学校安全	非常時に適切に対応できるような訓練や指導ができています。	教職員	4	4	1	0	0	A	・様々なケースでの訓練を実施してきた。これからも続けたい。	
		児童	52	16	4	2				
		保護者	28	18	3	0	2			
		地域住民	16	10	0	0	0			
特別支援教育	コーディネーターを中心に、特別支援体制を整え、協力して支援している。	教職員	5	4	0	0	0	A	・これからも校内体制をしっかりと整え、全教職員が協力して取り組んでいきたい。	
		児童								
		保護者	18	26	0	0	7			
		地域住民								
保護者・地域との連携	保護者や地域の人々とのふれあいを通して、信頼関係を確立している。	教職員	5	4	0	0	0	A	・地域、保護者の期待に応える教職員をめざす必要がある。 ・ホームページはよく更新されており、アクセス数は多い。	
		児童								
		保護者	22	23	2	1	3			
		地域住民								
	「学校だより」や「学級だより」等の内容は適切である。	教職員	7	2	0	0	0	A		
		児童								
		保護者	25	23	2	0	1			
		地域住民	17	9	0	0	0			
施設設備	校舎内外の美化が充実している。	教職員	5	5	0	0	0	A	・運動場整備、草引きなどを継続的にしていかなければならない。	
		児童	64	7	3	0				
		保護者	26	19	3	0	2			
		地域住民	16	10	0	0	0			